

# 総務部防災安全課

## 1 非常備消防関係

### (1) 消防団

ア 団員異動状況（平成21年3月31日現在）

分団数	団員数			定員
	入団	退団	現員	
28分団	32人	37人	523人	544人

### イ 行事

- (ア) 5月18日 日野川水防演習（日野川右岸河川敷）
- (イ) 6月15日 第4回米子市消防ポンプ操法大会（鳥取県消防学校）
  - a ポンプ車操法の部
    - 優勝 淀江町第2分団、準優勝 成実分団、第3位 県分団
  - b 小型ポンプ操法の部
    - 優勝 車尾分団、準優勝 福生東分団、第3位 河崎分団
- (ウ) 7月20日 第54回鳥取県消防ポンプ操法大会（鳥取市賀露港）
  - a ポンプ車操法の部 淀江町第2分団 準優勝
  - b 小型ポンプ操法の部 車尾分団 第6位
- (エ) 11月8日 住宅用火災警報器普及啓発のための戸別訪問（米子市灘町）
- (オ) 1月11日 米子市消防出初式（米子市文化ホール、米子港ふ頭）
  - 式典、分列行進、一斉放水、消防防災ヘリコプター誘導訓練
- (カ) 3月1日 米子市消防団・米子消防署合同消防演習（鳥取県消防学校）
- (キ) 随時 女性消防団員の防火予防広報（市内保育園・幼稚園、自治会等）

### ウ 消防団員教育訓練

- (ア) 米子市主催のもの
  - a 5月13日 消防ポンプ操法大会審査員研修（西部消防局）
  - b 8月8日 女性分団規律訓練（鳥取県消防学校）
  - c 8月24日 南部・箕蚊屋・淀江町ブロック救命講習・規律訓練（鳥取県消防学校）
  - d 9月21日 弓浜ブロック救命講習・規律訓練（彦名小学校）
  - e 9月28日 機関員実施訓練（西部消防局）
  - f 11月24日 中部ブロック救命講習・規律訓練（鳥取県消防学校）
- (イ) 鳥取県消防学校入校によるもの
  - a 5月17日・18日 消防団員特別教育・消防操法指導科（第31期）
  - b 8月23日 消防団員専科教育・機関科（第42期）
  - c 10月18日 消防団員専科教育・警防科（第38期）
  - d 11月15日 消防団員基礎教育（第55期）
  - e 12月6日・7日・14日 応急手当普及員講習
  - f 2月14日 消防団員幹部教育（第31期）

g 2月28日・3月1日 応急手当指導員講習

h 3月14日 消防団員特別教育・消防操法科（第5期）

エ 報酬及び費用弁償

（単位：円）

区分	階級	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	
報酬年額		74,000	56,000	44,400	30,400	27,300	25,000	22,700	
機関員加算		ポンプ自動車機関員報酬年額					13,300		
		可搬ポンプ機関員報酬年額					7,800		
費用弁償		出場、訓練、警戒等 1回につき					2,800		

オ 表彰等（主なもの）

表彰の種類		被表彰者		
		所属	階級	氏名
藍綬褒章		福生東分団	分団長	八原真人
		成実分団	分団長	生田隆章
消防庁長官表彰	永年勤続	本部	団長	安田悟朗
		本部	副団長	末吉正三
		就將分団	分団長	池本嘉明
日本消防協会会長表彰	功労章	啓成分団	分団長	長谷川勝壽
	精績章	尚徳分団	分団長	長谷川周一
		春日分団	分団長	長門衛
	勤続章	本部	副団長	唐来明夫
		彦名分団	分団長	藤原統一
		明道分団	副分団長	西光義
		大高分団	副分団長	伊達厚美
		大篠津分団	副分団長	岡田隆
		巖分団	部長	宮脇一夫
		淀江町第2分団	部長	桑本茂
鳥取県知事表彰	功労章	本部	副団長	唐来明夫
		本部	副団長	八幡美博
		明道分団	分団長	土井祐治
		明道分団	副分団長	西光義
		尚徳分団	副分団長	長谷川明
	功績章	福米東分団	分団長	杉本泰則
		住吉分団	分団長	松本悟
		福米西分団	副分団長	國尾彦一
		崎津分団	副分団長	門脇一男
		福米東分団	部長	酒井典男
		福米東分団	部長	井上勝司
		大高分団	部長	小西崇雄
		福生東分団	部長	結城佐登志

表彰の種類		被 表 彰 者		
		所 属	階 級	氏 名
鳥取県知事表彰	功績章	和 田 分 団	班 長	矢 倉 清
		巖 分 団	班 長	山 尾 孝 範
		巖 分 団	班 長	前 田 学
		福生東分団	班 長	山 原 悟
		大篠津分団	団 員	本 池 武
		大篠津分団	団 員	安 田 正 文
		福米西分団	団 員	磯 村 茂 稔
		大 高 分 団	団 員	加 藤 良 秀
		尚 徳 分 団	団 員	長谷川 博 美
		福米東分団	団 員	石 井 眞 人
鳥取県消防協会長表彰	功績章	富 益 分 団	部 長	松 下 初
		福生西分団	部 長	中 田 正 雄
		和 田 分 団	部 長	吉 田 力
		義 方 分 団	班 長	松 浦 晋 一
		就 将 分 団	班 長	田 中 敬 三
		福生東分団	班 長	山 原 悟
		加 茂 分 団	班 長	野 本 治 郎
		河 崎 分 団	班 長	牧 野 和 人
		河 崎 分 団	班 長	門 本 司 郎
		巖 分 団	班 長	谷 尾 勝 俊
		尚 徳 分 団	班 長	長谷川 満
	大篠津分団	班 長	安 田 武 司	
	功労章	県 分 団	分 団 長	金 山 勝 憲
		県 分 団	副分団長	本 田 進
	勤続章	本 部	副 団 長	八 幡 美 博
		和 田 分 団	副分団長	鎌 澤 美 則
		五千石分団	部 長	須 山 則 昭
		福生西分団	部 長	長谷川 聖 峰
		淀江町第1分団	班 長	田 中 剛
		淀江町第2分団	班 長	京 谷 耕 作
		福生東分団	班 長	山 岡 明
		福生東分団	班 長	八 幡 康 久
夜 見 分 団		班 長	西 村 洋 司	
福生東分団		班 長	八 田 純 一	
淀江町第1分団		班 長	三 好 誠	
夜 見 分 団	班 長	足 立 弘 秋		

(2) 消防施設関係

ア 消防水利施設整備

火災発生時に迅速・的確な消火活動を行うため、上水道消火栓の増設、補修及び防火水槽の修繕を行った。

(ア) 上水道消火栓増設

(イ) 上水道消火栓改修

イ 消防車両等整備

米子市消防団に配備している小型動力ポンプ付積載車のうち、老朽化の著しい2台について更新を行った。

(ア) 更新車両

米子市消防団福米西分団及び住吉分団に配備されている車両。

(イ) 規格 車両型式 TC-TRY220

小型動力ポンプ B-2級

2 防災関係

(1) 米子市防災訓練

鳥取県西部地震の風化防止、災害時における災害応急対策の的確・迅速な遂行のための防災体制の確立及び防災意識の高揚を図ることを目的とし、鳥取県西部地震が発災した10月に住民参加型訓練を実施した。

ア 開催日時 平成20年10月6日(月)

イ 開催会場 和田小学校

ウ 参加機関 米子市、鳥取県西部広域行政管理組合消防局、米子市消防団、米子市教育委員会、米子市自治連合会、米子警察署、ひばり保育園、和田1区防災会、和田保育園、社会福祉法人真誠会、徳島県阿南市

エ 参加者数 約500人

オ 実施内容 広報訓練、避難訓練、初期消火訓練、救出・負傷者搬送訓練、相互応援訓練、在宅要援護者搬送、消火及び救出救護訓練、炊出訓練、情報伝達訓練、各種防災機材の展示

(2) 防災行政用無線

保守点検を実施した。

業務委託料	4,182,150円		
委託業者	電気興業株式会社中四国支店、株式会社タイヨー通信		
点検概要	同報系	親局	2局
		遠隔制御装置	34台
		屋外拡声子局	94局
		地震津波職員参集装置	1式
	移動系	基地局	2局
		車載型無線機	26台

(3) 自主防災組織の育成

地域住民が、それぞれの立場、役割に応じて、隣保共同の精神に基づき自主的な防災活動を行うための自主防災組織の育成に努めた。

平成20年度には新たに1団体が結成され、また旧淀江町地区内においては既設の自主防災組織3団体が、合併後の新米子市の自主防災組織として継続登録され、米子市全体で138組織となった。

ア 平成20年度 新規結成組織（米子市自主防災組織結成補助金を交付した団体）

（ア） 名 称 別所自治会防災会

（イ） 世 帯 数 41世帯

（ウ） 助成金の額 38,200円

イ 平成20年度 自主防災組織育成補助金 交付実績

（ア） 交 付 件 数 39件（防災訓練・講習会等 16件、防災資機材等整備 23件）

（イ） 交 付 団 体 数 28団体

（ウ） 交 付 合 計 額 911,000円

ウ 平成20年度 コミュニティ事業（(財)自治総合センター補助）

（ア） 交 付 件 数 2件

（イ） 交 付 団 体 数 2団体

（ウ） 交 付 合 計 額 2,400,000円

### 3 災害関係

(1) 6月20日から6月21日の梅雨前線豪雨により、以下の被害が発生した。

床下浸水・・・・・・3棟

### 4 災害時における協力関係

(1) 災害時応援協定関係

鳥取県及び県内18市町村とともに、平成20年10月20日に特定非営利活動法人日本レスキュー協会と「災害時における災害救助犬及びセラピードッグの出動に関する協定」を交わした。

### 5 米子市防犯協議会

(1) 定例総会

9月17日、明道公民館第1研修室で開催した。新役員は、次のとおり。

会 長 武 良 賢 治（米子市自治連合会長）

副 会 長 長谷川 昌 邦（米子市学校校外指導連絡協議会長）

” 後 藤 巖（米子市社会福祉協議会長）

” 岡 田 茂（米子市自治連合会副会長）

(2) 防犯灯設置及び防犯灯電灯料への助成

各自治会防犯灯の設置について、蛍光灯による新設80灯、白熱灯から蛍光灯への切替1灯及び器具の取替え55灯に対し助成を行った。また、防犯灯電灯料（50%）についても助成を行った。

### 6 交通安全対策関係

(1) 交通安全運動

米子市交通安全運動推進協議会の主唱により、米子地区2008セーフティー作戦に基づく各種運動を実施した。

名称	期 間	主な実施事業
春の全国交通安全運動	4月6日 ～4月15日	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 交通安全運動推進式（ふれあいの里）</li> <li>○ 交差点での安全確認励行作戦（市内主要交差点）</li> <li>○ シートベルト・チャイルドシート着用ドライバー広報 安来市と合同（国道9号 安来市旧ホリデイランド前）</li> <li>○ 違反自転車イエローカード作戦及び反射材広報（えるもーる、サティ前） 自転車のマナーアップ啓発及び反射材広報</li> <li>○ シートベルト・チャイルドシート着用推進道路での広報 ①県道米子広瀬線（石井） ②国道181号（福市） ③皆生街道（東福原）</li> <li>○ 交通安全街頭広報（Aコープ淀江店駐車場）</li> <li>○ 飲酒運転追放広報（朝日町・角盤町周辺）</li> <li>○ イエローストップのぼり旗作戦 ①彦名（内浜産業道路） ②皆生（国道431号）</li> <li>○ 保育園児交通安全教室（福生保育園）</li> </ul>
夏の交通安全県民運動	7月8日 ～7月17日	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 交通安全運動推進式（公会堂前広場）</li> <li>○ 交差点での安全確認励行作戦（市内主要交差点）</li> <li>○ 街頭広報（えるもーる一番街周辺）</li> <li>○ 交通マナーアップドライバー広報（公会堂及び高島屋周辺）</li> <li>○ 交通安全ドライバー広報（R431 弓ヶ浜公園前）</li> <li>○ 飲酒運転追放広報（米子駅前周辺）</li> <li>○ 交通安全街頭広報（Aコープ淀江店駐車場）</li> <li>○ 保育園児交通安全教室（夜見保育園）</li> <li>○ 違反自転車イエローカード作戦及び反射材広報（えるもーる、サティ前）</li> <li>○ シートベルト着用率調査（各地区）</li> </ul>
秋の全国交通安全運動	9月21日 ～9月30日	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 交通安全運動推進式（米子警察署駐車場）</li> <li>○ 交差点での安全確認励行作戦（市内主要交差点）</li> <li>○ 交通安全街頭広報（Aコープ淀江店駐車場）</li> <li>○ 保育園児交通安全教室（こたか保育園）</li> <li>○ 違反自転車イエローカード作戦及び反射材広報（えるもーる・サティ前）</li> <li>○ ピカピカセーフティウォーク（市役所～公会堂前庭） 参加者が反射材を身に付けて市街地をパレードし、着用を呼び掛け</li> <li>○ 飲酒運転追放広報（朝日町・角盤町周辺）</li> <li>○ 女性ドライバー安全運転学校（米子自動車学校）</li> <li>○ シートベルト・チャイルドシート着用ドライバー広報 （国道181号 福市考古資料館前）</li> </ul>

名称	期 間	主な実施事業
年末の交通安全県民運動	12月15日 ～	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 交通安全運動推進式（公会堂前広場）</li> <li>○ 交差点での安全確認励行作戦（市内主要交差点）</li> <li>○ 街頭広報（えるもーる一番街周辺）</li> <li>○ シートベルト・チャイルドシート着用及びイエローストップ広報（公会堂及び高島屋周辺）</li> </ul>
	12月24日	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 飲酒運転撲滅ドライバー広報（R431 弓ヶ浜公園前）</li> <li>○ 保育園児交通安全教室（宇田川保育園）</li> <li>○ ピカピカセーフティウォーク（市役所～米子駅前）</li> <li>○ 飲酒運転追放広報（米子駅前周辺）</li> <li>○ 交通安全街頭広報（Aコープ淀江店駐車場）</li> <li>○ 自転車マナーアップ作戦及び反射材広報（えるもーる・サティ前）</li> </ul>

## (2) 交通安全活動の推進

### ア 米子市交通安全指導員の委嘱と活動推進

(ア) 人数 80人（平成21年3月31日現在）

(イ) 登校時における児童・園児の通行の保護、誘導。交通安全運動（年4回）の推進。

がいな祭、皆生トライアスロン大会等での交通安全確保の協力。

### イ 米子市交通安全えがおの会の活動推進

市内27地区のえがおの会の活動を助成。交通安全運動（年4回）の推進。女性ドライバー安全運転学校、マイカー点検教室などに参加。機関紙「ふれあい」の発行。

## 7 交通災害共済関係

### (1) 加入状況

区 分	加入人数(人)	加入口数(口)
一 般 受 付	2,725	4,586
団 体 受 付	10,124	11,091
計	12,849	15,677

### (2) 給付状況

区 分	事故件数(人)	給付金額(円)
死 亡	0	0
療 養	60	4,854,000
計	60	4,854,000